

教育経済 常任委員会

委員長 門 眞一郎

report

教育経済常任委員会は7月9日から7月12日までの4日間視察研修を行った。

大阪府高槻市 大阪府森林組合 三島支店

バイオコークスの取り組み

ナニワ炉機研究所、高槻市、近畿大学など産官学の連携により、世界で初めてバイオコークス生産が実用化された。間伐材の有効利用を検討する中で、斬新な手法が試みられたが、CO2と中国に対するコークス依存を低減するメリットがある。

トヨタ自動車のエンジンブロック生産工場で使用しているが、キュボラ（溶鉱炉）に適した燃料として、現在使用料の6%、将来的には20%をこれで賄う計画がある。

飯南町は高槻市の4倍程度の山林があるが、このような施設を有し、たとえばマツダのエンジン部品を生産するキュボラへ燃料として供給すれば、豊かなエネルギー資源を有する町という見方も可能になる。



バイオコークスの説明を受ける



石川県羽咋市 神子原地区

地区民で経営する神子原農産物直売所

JA行政を頼らず自助努力する地域

限界集落神子原地区を60万円の予算でよみがえらせた、スーパー公務員 高野誠鮮課長補佐に復活の経緯を聞いた。JAと行政に支えられてきたことが地域衰退の元凶と断じ、地区住民に自立を促した。

「交流戦略・ブランド戦略・メディア戦略」を柱に、女子大生と呑みにケーションすることで地域を元気に、米をローマ法王に献上することで一躍セレブ御用達米に、海外メディアを利用した奇抜なPR戦略、12家族34名を移住させ高齢化率を改善するなど、目覚ましい変化をもたらした。

また、無農薬無肥料による自然栽培に取り組み、農産物の世界戦略を目論んでいる。

あまりにも大胆かつ奇抜な発想に驚きを隠せなかった。

JA越前たけふ 富田組合長と羽咋市役所 高野課長補佐の講話は、グローバル化の中で勝ち抜いていくために必要な手段であると感じた、町民の皆さんにも是非聞いていただきたいと思った。

白米千枚田(輪島市)



研修報告

総務厚生 常任委員会

委員長 長島 正一

宮城県 涌谷町

医療福祉センター

平成24年6月21日

本町の国保会計は、加入者一人当たりの医療費が年額40万円余と、高額で推移している。そのような状況でも、保険料は合併時に創設した基金の取崩しや、一般会計からの繰入等によって、被保険者の保険料負担を抑制しているため県平均より2万円弱少ない。

今後の国保会計安定には、医療費の抑制が必要であり、そのためには、生活習慣病対策としての保健指導が重要になる。そこで、保健活動と医療の連携により大きな成果をあげている、宮城県涌谷町(人口1万8千人弱)を視察研修した。



健康推進員の自主的な健康づくり活動

保健活動 健康推進員の存在

健康づくり・病気予防はヘルスケア部門が担当し、プライマリーヘルスケアの実現を目指している。それを担うのが、町内10世帯から20世帯に一人の割合で委嘱されている、316名の健康推進委員であり、各推進委員は、自らの地域の健康問題を把握し、解決を図るため健康教室等の企画から運営まで手がけている。

その活動を支援するのが、健康推進班(保健師・管理栄養士・歯科衛生士・ヘルストレーナー・事務職員)である。

医療の目指すもの 予防・治療・在宅ケアをむすぶ

生活習慣病などの患者には、適切な治療と同時に予防法の学習が必要で看護部に保健師を配置している。

退院後のケアが必要な患者には、療養型病床を設置しスムーズな在宅生活移行への環境を整え、地域包括支援センターや訪問看護ステーション及び居宅介護支援事業所などと連携をとり在宅ケアにあたる。

そのため、施設を「健康と福祉の丘」と称し、医療福祉センター・在宅介護支援センター・健康管理センター等を集成的に建設し、意思疎通が容易にはかれる環境を築いている。

また、歯科医による口腔ケアは、口から始まる健康意識として、特に、高齢者や障害者にとって重要性をましており、連携が大きな成果を上げている。



青沼孝徳センター長の状況説明

20年度～23年度までの医療費と保険料の動き(1人当たり)

| 年度 | 20 | 21 | 22 | 23 |
|---------------|---------|---------|---------|---------|
| 県平均医療費(一般+退職) | 333,796 | 341,948 | 354,058 | 366,160 |
| 飯南町 | 423,822 | 407,420 | 362,478 | 419,146 |
| 涌谷町 | 244,965 | 257,678 | 265,288 | |
| ※ 県での高順位 | 2 | 2 | 11 | 4 |

| | 20 | 21 | 22 | 23 |
|----------|---------|---------|---------|--------|
| 県平均保険料 | 81,489 | 81,875 | 86,224 | |
| 飯南町 | 63,789 | 64,774 | 66,598 | 66,373 |
| 涌谷町 | 86,028 | 82,858 | 79,852 | |
| ※ 県平均との差 | -17,700 | -17,101 | -19,626 | |

保険料は調定額(H20以降は介護納付金・後期高齢者支援金を含む)
※島根県と飯南町の比較

